



# 学校だより

令和2年1月24日

横浜市立高田中学校

2月号(第31-10号) TEL: 591-4183 校長 横田 由美子

新年初めの始業式で、某エンジェル投資家が考えた「2030-2050年にありそうな未来の職業」を10個、短い時間で駆け足でしたが紹介してみました。

AI事故の調査官、アバター操縦士、ロボットの人格クリエイター、美食プログラマー、サイボーグ専門医師、ゲノムデザイナー、生態系アーキテクト、宇宙職コーディネータ、チーフ・フィロソフィー・オフィサー(CPO)に150年人生の設計カウンセラー。どうも、名前からだけだと、どんな職業かすぐにはピンと来なかったようでしたが、少しでも、これからの新たな職業を想像してみるきっかけになったとしたら嬉しいです。

新学期開始からまだ数週間ですが、1年生は自然教室、2年生は職場体験、3年生は進路選択と、それぞれにスタートダッシュし生懸命に頑張っています。本年も高田中学校の教育活動にご理解ご支援をどうぞ宜しくお願い致します。

## 【1学年自然教室「Cooperation ～自然から学び成長しよう～」】

1月9日(木)～11日(土)に自然教室(スキー教室)が行われました。インフルエンザ対策もあり、今年度は例年よりも約1カ月早い日程で実施することができました。

初日は7時半集合、8時にはバスが出発しました。今年は特に雪が少ないことと、前日の雨による影響が心配されました。ロイヤルヒルスキー場が近づいても周辺はほとんど雪がなく、スキー場のみ人工降雪機による雪が積もっているという状況でした。到着すると、生徒たちはやる気満々で講習に臨んでいましたが、アイスバーンになっている箇所に入ると、板の操作が難しく、ある程度滑れるようになるまでとても苦労したことでしょう。しかし、その分天候がよく、青空の下、暖かいゲレンデで過ごすことは気持ち良かったです。



夕食後に行われた全体レクでは、震源地ゲーム、〇〇といえばゲーム、ジェスチャーゲームなど全員が参加できる内容にみんなで大盛り上がりしました。有志によるコントやハカの発表もあり、笑いの絶えない1時間半となり、大いに楽しめました。

2日目になると少しずつ滑ることができるようになり、コツを掴んでいく様子が見られました。初めて乗るリフトに戸惑っていましたが、慣れてくると遠くに見えるきれいな景色を見る余裕が出てきて感動していました。ナイタースキーは雪が硬く、滑るには難しさもありましたが、昼間にはない照明に照らされた雪景色を楽しみつつ、この頃にはほとんどの生徒が一人で滑ることができるようになり、スキーの楽しさも感じられるようになりました。

3日目は、最終日にふさわしくリフトに何度も乗り、繰り返しスイスイと滑っていく様子が見られました。お世話になったインストラクターさんともすっかり打ち解け、閉講式やホテルを出発する際は少し、寂し気な生徒もいたようでした。

3日間の集団生活を通して生徒たちはまた大きく成長したように感じます。責任を持って係活動に取り組み、しおりを確認しながら互いに声をかけ合い、ルールを守って行動することができました。また、何といたってもスキー講習を通じた達成感を味わえたことが大きかったように感じます。自然教室のスローガン「Cooperation～自然から学び成長しよう～」がまさに達成できたのではないのでしょうか。

この貴重な経験を今後に生かし、卒業までの2年間、青学年の仲間との絆として大切にしたいと思えます。（1学年主任 辻田）



## 【2 学年職場体験学習】

1月9日（木）、10日（金）の2日間にかけて、2年生の職場体験学習が行われました。高田中学校では、キャリア教育の一環として、この職場体験学習に取り組んでいます。職場体験学習の目的は、次の3つです。

- ①自分の将来について考え、これからどのように生活を改善していくか考えるきっかけとする。
- ②職場を実際に体験することにより、働くことの意義を理解し、やりがい、困難に立ち向かう姿勢などを学ぶ。
- ③社会人としての生活を体験することにより、社会人としてのマナーを理解し、身につけていくきっかけとする。

体験学習は、高田を中心とした、港北区内31か所の事業所のご協力を得て、行われました。夏休み前に、2学年所属の職員7名で分担し、各体験先に連絡を取り、直接ご挨拶にお伺いさせていただくところから、活動がスタートしました。

10月の高田祭が終了したあたりから、事前学習・体験先希望アンケートの実施を行い、それぞれの体験先が決定。11月に入ると、体験先の事業所に向けて、「自己紹介シート」を作りました。12月には、事前訪問。子どもたちは完成した自己紹介シートを持って、それぞれの事業所を訪れ、当日の服装や持ち物、活動時間や仕事内容などを、班長を中心に、自分たちで聞き取りながらメモを作り、学校に報告しました。冬休み明けには、いよいよ職場体験学習本番。2学年の職員たちも、朝7時過ぎから職員室に待機して備えたり、小春日和の日差しの中を順番に、体験先を巡回したりしました。

産医院では、ちょうど母親教室が開かれており、子どもたちは、お産を控えた若いお母さんたちと一緒に、助産師さんのお話を真剣に聞いていました。自分たちの体を動かして助産師さんの仕事について学ぶだけではなく、これから「母親」となる人たちの立場も体験できる貴重な時間だったと思います。薬局で薬剤師の体験をしていた生徒たちが高田中学校を訪れ、照度検査（教室の明るさ等が適切であるかどうかの検査）を自分たちで実際に行うことで、「学校薬剤師」という立場を体験する、という場面もありました。

このように、仕事内容だけではなく、実社会の活動や職業の社会的な立場についても体験したり学んだりできることも、職場体験学習の大きな意義であると、あらためて思いました。最後になりましたが、このような貴重な機会を、何年にも渡って提供してくださっている地域の方々に、心より感謝申し上げます。

（2学年主任 富永）



## 【その他】

① バドミントン部が神奈川県バドミントン大会に出場し、見事1回戦を突破しました！

女子シングルス 中田倫加(2-1)

女子ダブルス 深澤はるか(2-1) 荏原早希(2-2)

② 今月も花がきれいな高田中学です。皆様のサポートに感謝です。

